

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

さくらんぼ子ども教室

2021年2月実施

回答率100%

		チェック項目	評価			備考
			はい	わからない	いいえ	
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	9	2		
	2	指導員の配置人数は適切であるか	10	1		・今年はコロナの影響もあり、普段の活動では、1対1のことが多く、余裕がある。合宿などの大きな行事の際にもそのような余裕がほしい。
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	10	1		
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	10	1		
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	10	1		
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	5	5	1	・マニュアルがあり、保護者にも防災訓練として一斉メールを出しているのは知っている。
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	5	4	2	・マニュアルがあるのは知っている。今年は、感染症予防のニュースがあふれていたので、研修というよりも、日々確認し合うことで、実際に身についたと思う。
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	10	1		
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	11			
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	11			
	11	子どもの活動の記録を書いているか	11			
実践的な力量の向上	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	11			
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	11			
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むことを押さえて、子どもを理解しようとしているか	10	1		
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	10	1		
	16	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	9	2		
	17	会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	8	3		・コロナ禍で、いつもの研修会は1回しかできていないが、ケース会の時に、研修動画を見て指導員で話し合った。
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	7	4		・今年は、対面での外部の研修や会議に参加する機会はなかった。

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	9	2	・コロナ禍で、ゆっくり話す機会が減ってしまったが、できるだけ…とは思う。
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	10	1	
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	10	1	・保護者から聞いたときは、他のスタッフや職員と共有するよう心掛けている。
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	8	3	・自分では対応できないことだと感じたら、職員に代わってもらう。
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	5	4	2 ・コロナの影響もあり、学校行事への参加が今年は難しかった。下校時に、教員から子どもの様子を聞くことしかできていない。 ・今はコロナ禍で、できていない。来年度、運動会や学校公開などの機会があれば行く。 ・自分は参加していない。

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	4		
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	4		
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	3	1	・男性職員として、子どもの父たちと交流する機会を作っていたが、今年度は開催できなかった。
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	4		・今年度はコロナの影響でできずにいるが、普段は行なっている。
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	4		
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	3	1	・数年前に行なったが、最近はできていない。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	4		
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	4		
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	4		

<管理者への設問>

保護者関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1		
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1		
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1		

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	7			
	2	指導員の配置人数は適切であるか	7			
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	7			
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	7			
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	5	1	1	・確認していないが責任者を決めているとのこと。 ・SMなどで話をすることはあるが、研修などは不十分。
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	3	3	1	・確認していないが責任者を決めているとのこと。 ・場を設けての研修は行っていないが、その都度スタッフで確認、周知している。
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	7			
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	7			
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	7			
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	7			
	11	子どもの活動の記録を書いているか	7			
実践的な力量の向上	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	7			
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	7			
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達には、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むことを押さえて、子どもを理解しようとしているか	7			
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	7			
	16	子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	6	1		
	17	会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	6	1		
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	6	1		・外部講座をアルバイトも含めたスタッフが受講した。

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	7			
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	7			・帰りの会などで話すようにしている。
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	7			・上司に報告、相談し対応するやスタッフ周知するようにしている。
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	7			
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	4	2	1	・機会がなかった。

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	1			
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	1			
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	1			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	1			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	1			
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	1			・支援会議は開けていないが、不登校児に対する対応を連携を取って行っている。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	1			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	1			・コロナ禍でもマルシェ開催ができた。
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	1			・自身は行っていないが、法人内職員が行い、報告は受けている。

<管理者への設問>

保護者関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか		1		・連絡が来た時には情報の共有が出来ているが、こちらからは取っていない。
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1			

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	7			
	2	指導員の配置人数は適切であるか	5	1	1	
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	6		1	・スタッフ一人一人が、もっと気をつけて意識した方が良いと思う。
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	7			
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	6	1		
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	4	2	1	
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	7			・時期が時期だけに、かなり真剣に取り組んでいる。
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	7			
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	7			
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	7			
実践的な力量の向上	11	子どもの活動の記録を書いているか	7			
	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	7			
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	7			
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	7			
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	7			
	16	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	7	1		
	17	会議や研修会を定期的に関いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	7			・コロナ禍においても、学習の場はしっかりともち、スタッフ内での検討もいつも通り行うことができている。
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	7			・コロナ禍のため、全てオンラインではあったが、むしろ例年以上に機会はあった。
保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	7			・常にスタッフ間で話し合い、理解しようと努力している。
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	7			・毎回の活動後に、直接保護者と引き継ぎを行うことを大切にしている。
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	7			
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	7			
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	5	1	1	・学校行事にはぜひ参加したいが、今年度は全く行われなかった。

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	1		
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	1		・コロナ禍においても保護者保護者同士や保護者とスタッフが交流できるよう、感染対策を十分にした上で、工夫し、行なった
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	1		・コロナ禍においても保護者活動が行えるよう広い会場を予約したり等、感染対策を十分にした上で、機会を提供した。
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	1		・コロナ禍においても、考えられる限りの感染対策をした上で、できる限り、行事を行なった。
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	1		
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	1		・子どものケースや担任等によって全く対応は異なり、常に情報を共有し、連携がとれているケースもあるが、こちらからいくら呼びかけても協力体制がとれず、結果、子どもにとって不利益になっているケースもある。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	1		
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	1		・法人主催の行事は、コロナ感染防止の観点からほとんどが中止になったが、ウォークラリーは行なうことができた。 ・教室主催で、例年のふれあいまつりに変わるまつぽっくりマルシェを開催・成功することができた。
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	1		

<管理者への設問>

保護者関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1		
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1		
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1		

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

さくらんぼ子ども教室

2021年2月実施

回答率90%

	チェック項目	評価			ご意見	対策等
		はい	わからない	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1		・デイの部屋だけでなく、公共の施設も借りて、スペースを確保しているのが有難い。 ・コロナ禍にあっても、広いスペースを借りる等、工夫してくれている。	密にならないよう、引き続き施設利用もしていく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		・もう少し多いと職員の方が楽になるかなと思う。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	5		・詳しくはわからないが、足りないと感じたこともない。	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	18				
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18			・現在のコロナ禍においても、活動範囲が制限される中でも、密にならないような人数分けや活動内容など、本当に工夫してくださり、感謝している。	連絡会で他事業所とも情報交流しつつ、活動内容を工夫していく。
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	18			・すごく安心している。	虐待や身体拘束についての研修を、引き続き月1回行い、指導員間で話し合い、共有していく。
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	15	3			
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	17	1		・その日どのような活動をしたか、その時子どもの様子はどうだったか、とても丁寧に教えてもらえる。 ・毎回の送り迎えの際に、どんな小さなことでも気軽に話し合うことができ嬉しい。子どもの良いところをどんどん発見できる！親にとっても何でも話せる貴重な時間。	密にならないようにとのことから、活動後の引き継ぎに時間が取れないことが多かったが、電話で伝えるなど、やり方を工夫し、保護者と思いを共有できるよう努める。
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		・普段から話を聞いてもらえる。アドバイスしてもらったり、一緒に考えてくれたり… ・こちらから話す前から困っていないか気遣い、声をかけてくれるのが有難い。	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1		・今期、保護者会活動はほぼなかったが、保護者同士の連携はとれている。 ・例年通りにできないことが多く、制限もあった中、クリスマス会等で交流できた。 ・保護者会活動へも支援やフォローをいただき、ありがたい。	
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	3		・直面していないのでわからない。 ・相談や願いはあるかもしれないが、苦情があるとは思えない。 ・苦情について、特別に体制は整備されていないが、何かあった場合に職員に直接相談できる雰囲気になっていると思う。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	17	1		・大きな行事だけでなく、日常の活動についてもメールで発信くださり、忙しい業務の中、細やかな情報をいただいている。	保護者会が開催できず、全体で確認し合うことが難しいが、メールなどで情報発信などを丁寧にしていく。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	17	1			

満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	18		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回とても楽しみにしている。 ・楽しんでいるよう。 ・本当に楽しみにしている。「そんなに楽しいの？」と聞くと、「楽しい！」とすぐに返事が返ってくる。大好き。そんな子どもの姿を見るのが、親も嬉しい！ 	
	⑯	事業所の支援に満足しているか	18		<ul style="list-style-type: none"> ・満足している。感謝しかない。 ・満足している。さくらんぼを選んでよかった！と心から思っている。 	

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	対策等
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1			無資格のスタッフにも、off-JTはもちろんのことOJTに力を入れ、専門性を高めていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	10				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか(注1)	9	1		・食事作り、入浴訓練や運動量の確保等で本人のADLや健康管理に繋がっている	
	⑥	虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	10				
	⑦	火災や地震、感染症などの対策がなされているか	10				
保護者への説明・関係づくり	⑧	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	⑨	日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10			・通所時は毎回引き継ぎで情報を共有している。	
	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			・レスパイト等の声かけを頻繁にしてもらっている。	
	⑪	保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10				
	⑫	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3			ご意見がある場合は、職員をはじめスタッフに遠慮なく伝えてください。また現場のスタッフに直接話じづらいことは、専務理事に伝えていただくこともできます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	10				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9	1			書類の管理等、不十分な所は、スタッフ全員に周知し、改善します。
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	10			・本人が通所スケジュールを理解しており、通所が待ちきれない様子がみられる。	
	⑯	事業所の支援に満足しているか	10				

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	対策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			・スタッフ全員の専門性までわからないんですが、とても頼りになる方達ばかりです。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		・外階段、下から2～3段に手すりが無く、2階から降りる際に不安です。壁を触りながら降りていますが…。	ご指摘の通りです。なかなか補強工事は難しいので、危険を周知し、子どもへはスタッフが十分に気をつけます。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	11	1			個人面談や日々の引き継ぎで、個別支援計画についての共通理解を、さらに進めていきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか(注1)	12			・密をさけつつできるような工夫している。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	12			・超安心して通わせています。	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	11	1		・コロナ対策はとくにきちんとしている。 ・感染症対策とてもよくしてくれている。	火災や地震の際の対策についても、機会をつくり、周知していきます。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12				
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	11	1			保護者への発信が不十分なものについては、掲示板やメールで補っていきます。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	10	1			書類の管理等、不十分な所は、スタッフ全員に周知し、改善します。
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	12				
	⑯ 事業所の支援に満足しているか	12			・保護者が思っている以上の支援をプロの目線で考えて実施してくれています。 ・とても満足しています。よくして頂いて家族で感謝しています。	